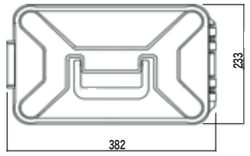
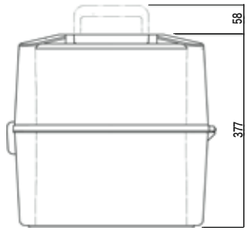
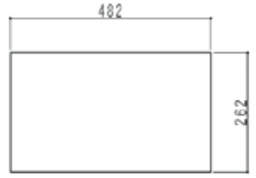
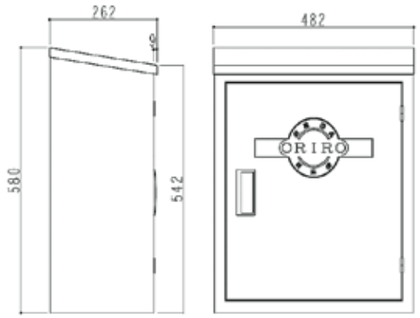
緩降機格納箱及び屋外BOX寸法図



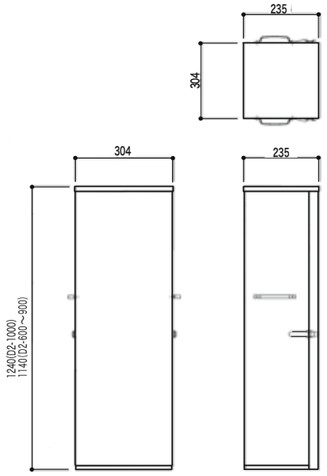


緩降機収納箱

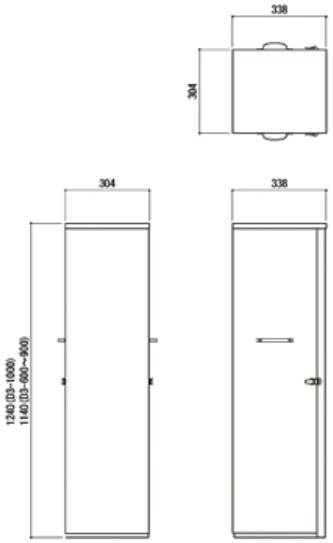




緩降機屋外BOX



D型金具屋外用BOX(壁付)



D型金具屋外用BOX(床付)



お問い合せは・・・・・

●本製品は予告なく変更することがあります



ORIRO オリロー株式会社

本　社　〒112-0001　東京都文京区白山 4-25-6

URL : https://www.oriro.co.jp　e-mail : oriro@oriro.co.jp

札幌支店	〒060-0008	北海道札幌市中央区北 8 条西 24-1-3 TEL. 011-640-7744　FAX. 011-615-8299
東北支店	〒983-0043	宮城県仙台市宮城野区萩野町 1-16-6 TEL. 022-208-7744　FAX. 022-208-7747
北関東支店	〒350-2201	埼玉県鶴ヶ島市富士見 4-28-35 アークパレス 1F TEL. 049-279-7744　FAX. 049-279-7745
東京支店	〒112-0001	東京都文京区白山 4-25-6 TEL. 03-3814-7744　FAX. 03-3813-2909
横浜支店	〒232-0061	神奈川県横浜市南区大岡 2-17-24 TEL. 045-277-7744　FAX. 045-277-7745
名古屋支店	〒453-0804	愛知県名古屋市中村区黄金通 1-3 ファンファーレ黄金 1F TEL. 052-352-7744　FAX. 052-352-7775
大阪支店	〒552-0007	大阪府大阪市港区弁天 2-14-24 TEL. 06-6572-7744　FAX. 06-6574-2994
九州支店	〒815-0031	福岡県福岡市南区清水 3-9-21 TEL. 092-551-7744　FAX. 092-511-6555
新潟営業所	〒959-0227	新潟県燕市粟生津山王 724 TEL. 0256-92-7744　FAX. 0256-92-4949
埼玉東営業所	〒336-0022	埼玉県さいたま市南区白幡 5-16-20 ビューロ MK1F TEL. 048-829-7400　FAX. 048-829-7410
千葉営業所	〒273-0033	千葉県船橋市本郷町 421-2 大塚ビル 1F TEL. 047-311-4470　FAX. 047-311-4474
東京西営業所	〒183-0022	東京都府中市宮西町 3-5-4　パークヒル 2F TEL. 042-319-0644　FAX. 042-319-0844
メンテナンス部	〒113-0001	東京都文京区白山 1-23-12 清水ハイツ 1F TEL. 03-3815-7744　FAX. 03-3815-7745
広島出張所 （九州支店管轄）	〒732-0052	広島県広島市東区光町1-11-5 チサンマンション広島506 TEL. 082-258-7220　FAX. 082-258-7221

2026.07　改訂版

備えあれば 安心・安全ライフ

ORIRO

ORIRO 緩降機

国家検定合格品

型式承認番号　降第28～1号

追求した安全性

ORIRO Ⅲ

緩降機
型式承認番号　降第28～1号



2001年3月13日
「緩降機の着用具の改良」で
消防庁長官より優秀賞を受賞

厳しい検査基準をクリア、万が一の時に皆様
の尊い命を守るべく開発された緩降機。

ORIRO Ⅲ(荷重1360N　ロープ長3～50m)



型式承認番号　降第28～1号

ORIRO 緩降機

緩降機とは降下速度を一定の範囲に調整されたもので、使用者が他人の力を借りずに自重により自動的に連続交互に降下する器具です。

構造でわかる安全性

調速器は、滑車と歯車と遠心ブレーキで構成されていて、安全に降りることができるように、降下速度を調整します。
ロープが動くと滑車軸に連動した歯車が回転し、その回転が速まると遠心ブレーキが動いて、加速度をゼロに保ちます。
このため、体重の軽重、降下距離にかかわらず一定の速度で降下することができ、着地時のショックもありません。

ロープ外型9.0mmのロープは直径3.5mmのワイヤーロープを芯にして、強力な特殊繊維で外装しています。規格強度(引張荷重3900N)を十分にクリアした強度性能もさることながら、素材を厳選し、丁寧な加工により耐久性のある安全を持っています。

着用具には、バネ入りの特殊緩衝材加工を施したため、ベストなフィット感で簡単に着用でき、降下中でも、動作に全く支障を与えず、安定した姿勢を保持することができます。

リール投下時の安全性を高めるため、リールの軽量化を図るとともにリール芯に爪を設け、手を加えない限り、着用具がリール芯から外れ難くしました。

操作表示プレート従来の操作方法をさらに簡単にし、どなたにも、いつでも迷う事なくスムーズにご使用いただけるように各所に分かり易い操作表示プレートを設けました。

緩降機の使用法及び各種取付金具

ORIRO 取付金具は、綿密な強度計算と厳重な試験により、開発、製造された安全性の高い取付金具です。
床付け用から、設置スペースを取らないコンパクトな壁付け用など屋内、屋外に限らずあらゆる設置環境に応じて、設計致します。
また、取付金具は、設置対象となる建物の強度、美観を損なわないように、適材適所の取付工事を施工致します。





D型金具



LE型金具



C型金具



緩降機屋外格納箱



緩降機 一動作式D-1金具
評定番号:評 28-008号　評 28-009号



B型金具



屋外金具

D型(床付用)

操作方法



●屋外用格納箱の両側面のラッチ錠を開放してカバーを取り外します。各種、屋外用格納箱は同じ操作方法で取り外します。



●カバーを取り外します。



● 吊環を持って、アームを外に倒すように引上げます。



●両手で取手を持ち、ストッパーが作動するまで支柱を引上げます。



●調速器のフックを吊環に掛け、安全環を確実に締めて確認します。



●ロープの巻いてあるリールを外に投下します。



●着用具を胸部に着用し、ベルトを両手で持ち身体を後ろに倒すと、ベルトが締まります。



● 2本のロープを持って外へ出て、身体を壁面に向けてロープを離して降下します。



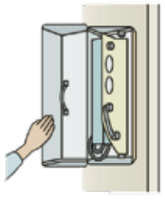
● 着地したら、上で待っている人のために素早く着用具を外し、安全な場所へ避難してください。

B型

操作方法



● BOXのラッチ錠を外し、カバーを開けます。





● アームの先端を持ちストッパーが作動するまで持ち上げます。

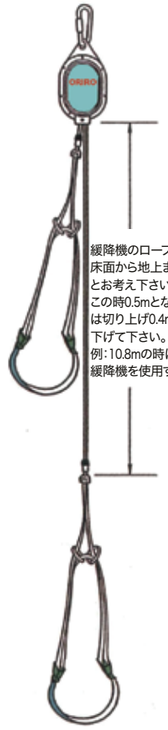




● アームの先端を外に向けて、ストッパーが作動するまで回転します。
以後は、「D型」の操作手順で行なってください。

※　避難器具の設置基準上、下地補強（建築施工）が必要になる場合があります。

最適なロープ長は？

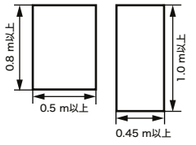


緩降機のロープ長:
床面から地上までの長さとお考え下さい。
この時0.5mとなった場合には切り上げ0.4mならば切り下げて下さい。
例:10.8mの時は11mの緩降機を使用する。

ORIRO 取付金具を決める際に知っておいていただきたい事。

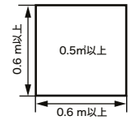
● **開口部**

高さ≧0.8m　巾　≧0.5m　又は　高さ≧ 1.0m　巾　≧0.45m



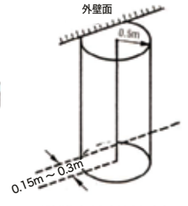
● **操作面積**

ORIRO緩降機の操作に必要なスペース(操作面積)があること。
0.5㎡以上(当該器具を除く)であること。ただし、いっぺんの長さはそれぞれ0.6m以上であること。



● **降下空間**

外壁面から0.15～0.3mとなる位置を中心とした半径0.5mの円柱形の範囲内に障害物がないこと。



● **避難空地(着地点)**

避難空地は降下空間の投影面積を有し、広場へ通じる通路は幅1m以上であること。

